

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
リーディング・スキル Reading Skills		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
Reading I, Reading II				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
A. アフラ		非常勤講師室	授業中に指示します。	授業中に指示します
授業の概要				
外国語としての英語の習得において最も重要な要素は「継続的に大量にインプットすること」であることは周知の通りである。英語力は、その人がこれまで読んだり聞いたりした英の情報量に比例する。この「継続的に大量にインプット」を可能にするために必要な学習環境を、リーディングを軸に作り、英語を学習してゆく。				
授業の目標				
①英語力、単語・イディオムのbuild upを図り、読解力の上達ができるようにする。 ②大切な情報を迅速に読み取り、要点を要約できるようにする。 ③英文を暗誦し、スピーキング・ライティングへと繋げることができるようにする。 ④コンテクストを把握し、理解することから思考し、批評できるようにする。 ⑤文法事項の知識を確かなものにできるようにする。				
授業の方法				
特定の国、地域にかとよらない中での文化、科学技術、健康、経済・ビジネス、政治および社会問題等の広範な話題にわたる英文を読んでゆく。内容を理解しているか学生一人ひとりにチェックする。見慣れない単語、イディオム、非用言を解説し、意味を確認する。話題についてディスカッションし、その中で自分の考えをまとめ、整理し、クラス全員のまえて発表する。				
学習の成果（学習成果）				
①リーディングがスムーズにできる。 ②リーディング活動によってリスニング力、スピーキング力の強化を計ることができる。 ③時事的な英文を読みこなすために必要な基本的な語彙の習得と文法事項の復習を行い、これらの活動を通して、全般的な英語運用能力を強化できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明（担当：佐藤秀一）			
第2回目	Unit 1 Food Facts—Scanning, Unit 2 Choosing to Study Overseas—Using Subtitles to Predict Content			
第3回目	Unit 3 A Student Budget—Skimming for the Main idea, Unit 4 The World’s Oldest University			
第4回目	Unit 5 What’s Your Sign?, Unit 6 The Seven Ancient Wonders—Predicting—			
第5回目	Unit 7 Let’s Play Ball!—Scanning—、Unit 8 Gadgets for Work and Play			
第6回目	Unit 10 The History of English, Unit 11 Food That Makes You Feel Good—Related to Unit 1—			

第7回目	Unit 12 Lily’s Travel Journal—Related to Unit 2	
第8回目	Unit 13 My Money—Related to Unit 3	
第9回目	Unit 14 Lifelong Learning—Related to Unit 4	
第10回目	Unit 15 The Art of Palmistry—Related to Unit 5	
第11回目	Unit 16 The Modern Wonders—Related to Unit 6	
第12回目	Unit 17 Soccer and the World Cup—Related to Unit 7	
第13回目	Unit 18 The Hisory of the Internet—Related to Unit8	
第14回目	Unit 19 The Meaning of Dreams—Related to Unit 9	
第15回目	Unit 20 Which English Do You Speak?—Related to Unit 10 学習成果の分析・考察と知識・技術能力の確認	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	授業で使われる教材を準備して臨んでる。授業に集中し、必要なことはきちんとノートに取る。疑問があれば積極的に質問し、授業の活性化に自ら進んで貢献すること。
レポート		
調査報告書		
小テスト	20%	課題を探究し、課題の要件を満たしている。
試験	30%	これまでの授業での学習内容等を理解し、その知識と技術がが身についている。
発表内容（態度含む）	20%	思考・探究力が深く、独自の考えを明瞭に述べている。
その他		
教科書と参考図書		
後日に指示をします。		
履修上の留意点・ルール		
予習・復習をすること。辞書、電子辞書等必ず持参すること。食べ物・飲み物持ち込み禁止。		